レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日			
登録診療科	乳腺外科	申請医師		化学療法委員会承認年月	平成　　年　　月
レジメン名	EC(90)(アプレピタントカプセル)				
疾患名	乳がん	適応の備考	閉鎖式システム使用		
適応分類					
1コース日数	21　日間	総コース数	4　コース	催吐性リスク	高度
抗がん剤投与量・投与日	エピルビシン90mg/㎡　day1、エンドキサン600mg/㎡　day1				

治療スケジュール　・　投与日程（投与日は●）　（day）

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食20mL	1 本 / body		●																				
	中心静脈		/																						
	注射		/																						
2	主ルート	アロキシ注ﾊﾞｯｸﾞ0.75mg	1 本 / body		●																				
	中心静脈	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●																				
	注射	デキサート注1.65mg	2 本 / body		●																				
3	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●																				
	中心静脈	エピルビシン注	90 mg / ㎡	15 分	●																				
	注射		/																						
4	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●																				
	中心静脈	エンドキサン注	600 mg / ㎡	30 分	●																				
	注射	閉鎖式システム使用	/																						
5	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	中心静脈		/																						
	注射		/																						
6		アプレピタントカプセル	125 mg / body		●																				
	経口投与		/																						
			/																						
	抗がん剤の投与1時間～1時間30分前に服用																								
7		アプレピタントカプセル	80 mg / body			●	●																		
	経口投与		/																						
			/																						
	分1午前中に服用																								
8			/																						
	経口投与	デカドロン錠	8 mg / body			●	●	●	●																
		分2　朝昼食後	/																						

【投与上の注意】

・day2～5のデカドロン錠は、経口投与が困難な場合は注射薬での投与を検討する。

・day5のデカドロン錠は、状況に応じて投与の可否を選択できる。

ｱﾌﾟﾚﾋﾟﾀﾝﾄｶﾌﾟｾﾙ：各コースにおいて、投与期間は3日間を目安とする。成人で5日間・12歳以上の小児で3日間を超えて投与した際の有効性及び安全性は確立していない。

ｱﾌﾟﾚﾋﾟﾀﾝﾄｶﾌﾟｾﾙ：原則としてコルチコステロイド及び5-HT3受容体拮抗型制吐剤と併用して使用すること。

ｱﾌﾟﾚﾋﾟﾀﾝﾄｶﾌﾟｾﾙ：抗悪性腫瘍剤の投与1時間～1時間30分前に投与し、2日目以降は午前中に投与すること。